

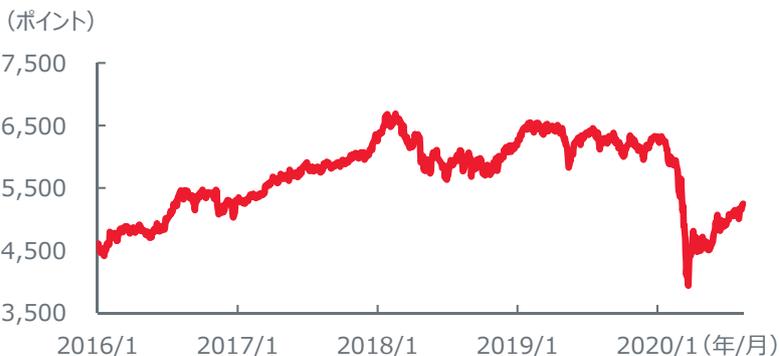
Indonesia Weekly

2020年8月17日



(対象期間：2020/8/10～2020/8/14)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年8月14日)



【株式市場】

週初は米中の緊張の高まりなどを背景に小動きとなりましたが、米中の当局者が緊張緩和の意向を表明したことや、インドネシア政府が流動性支援のために指定したアンカー（中核）銀行を廃止し、国家経済回復（PEN）プログラムの中小企業向け融資の割り当ての改定を計画していることなどの報道を受けて銀行株を中心に上昇し、週間でインドネシア株式市場は上昇しました。外国人投資家による資金流出は引き続きみられましたが、今週は大幅に鈍化しました。

2020/8/7	2020/8/14	変化率
5,143.89	5,247.69	+2.02%

【債券市場】 インドネシア国債10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年8月14日)



【債券市場】

11日に行われた国債入札は非常に強い需要が見られ、入札結果発表後、インドネシア10年国債利回りは低下（価格は上昇）し、週間でも利回り低下となりました。14日、ジョコ大統領は国会で2021年の予算案を発表しました。歳出は2020年の当初予算案よりも約9%増加し、財政赤字は対GDP比5.5%としています。また、2021年も引き続きインドネシア中央銀行（BI）へ財政負担の共有を求める姿勢を示しました。

2020/8/7	2020/8/14	変化幅
6.804	6.773	-0.031

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年8月14日)



【為替市場】

株式市場からの外国人投資家の資金流出は鈍化したものの、引き続き、国内の感染拡大が収まらないことやBIによる国債直接引受への懸念などを背景にルピアは弱含みました。14日のジョコ大統領の国会での2021年の予算案の演説で、歳入が限られる中で2021年もBIの協力を得て資金調達することを示唆したことが嫌気されさらに下落し、週間ではルピアは対米ドル、対円ともに下落しました。

2020/8/7	2020/8/14	変化率
0.7210	0.7159	-0.71%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシヤル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシヤル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシヤル・アシュアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシヤル・グループ